

誓 約 書

私は2018年第13回手賀沼トライアスロンへの参加にあたり(社)日本トライアスロン連合(以下、JTUと言う)の競技規則、大会主催者の定める大会規程及びローカルルールを遵守し次に掲げる事項を理解し、承諾して大会に参加することを誓います。

[沼の水質・放射性物質について]

*沼の水質現状、沼で放射性物質が検出されていることを確認したうえで参加します。

[競技特性の理解と安全確保]

1. 私は、トライアスロンを完走するためのスポーツ経験が十分にあり、トライアスロンが厳しい環境の中で行われる複合競技であることを熟知しています。
 - ・偶発的な事故が起きうるため、自らの、また周囲への安全に十分注意しながら競技を行い大会運営役員、競技スタッフの指示にしたがいます。
 - ・猛暑の中でのレースで熱中症、熱射病になる危険があることを理解し申し込みます。

[健康状態の自己申告]

2. 現在、私の健康状態は、最近の健康診断で健康であることが確認されており、大会の参加に問題を生じることは予想されません。
 - ・既往症や特異体質などにより、大会医療班が緊急医療のために知っておいて欲しいことがある場合は、事前に主催者に書面で申告します。
 - ・大会主催者側から要請があれば、健康診断書または負荷心電図証明書など必要な書類を提出します。

* 競技中に競技スタッフが私を競技続行が困難と判断した場合競技をやめさせることを許可します。

[自己管理責任と応急処置の承諾]

3. 私は、参加者個人の自覚と責任において、安全と健康に十分注意を払い大会に参加します。
 - ・大会開催中に私が負傷し、事故に遭遇し、疾病が生じた場合においては、主催者が指定する医師が私に対する応急処置を施すことを承諾し、その応急処置の方法結果に対して私、私の家族・親族は異議を唱えません。

[負傷・死亡事故の補償範囲]

4. 私は競技中及び付帯行事の開催中に負傷し、後遺症が発生し、死亡した場合においても、私に対する補償請求しません。
 - ・私の家族・親族は異議を唱えません。主催者及び大会関係者に対する責任の一切を免除します。

* 熱中症、熱射病、その他の入院に際し入院費が出ないことを承諾します。

[免責事項]

5. 天災または気象状況、水質の悪化などの不可抗力の理由によって、安全確保のために大会中止または競技内容の変更があった場合において、大会への参加のために要した諸経費(参加費を含む)の支払請求を行わないことを承諾します。
 - ・大会期間中に自らの競技用具の紛失、破損、盗難に関しては、自己管理し自己責任とします。
 - ・怪我の治療等でやむなくウェアを切ることになっても大会主催者に対し保障責任を求めないことを承諾します。

[肖像権及び個人情報の取り扱い]

6. 私の肖像・氏名、住所、年齢、競技歴及び自己紹介などの個人情報が、大会のパンフレット、リザルト、大会に関する広報物、報道並びに情報メディアにおいて使用されることを承諾し大会主催者及び管轄所轄競技団体が製作する印刷物、ビデオ並びに情報メディアなどによる商業的利用を承諾します。

* 大会会場での撮影は、大会主催者の撮影許可が必要です。
(本部にて許可証貸出、ケース代金100円必要、返却時に返金します)

[親族等の承諾]

7. 私の家族・親族及び保護者は、本誓約書に基づく大会の内容を理解し、私の大会参加を承諾しています。
 - ・未成年者は、保護者の承諾が必要です。選手登録された時点で承諾を受けていると判断します。

[本誓約書に規定されていない事項について]

8. 本誓約書以外のことについては、JTU競技規則および大会規定に従い解決することを承諾します。

[大会主催者御中]

私は誓約書を理解し、承諾した事を誓い申し込みます。